

留学報告書

記入日：2020年5月16日

| 基本情報 | |
|---------------------|---|
| 所属学部・学科 | 経営学部 経営学科 |
| 性別 | <input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 |
| 留学先国 | オランダ |
| 留学期間 | 2019年 8月～ 2020年 3月 |
| 留学時の学年 | 2年生 (渡航した時の学年) |
| 帰国年月日 | 2020年 3月 29日 |
| 明治大学卒業予定時期 | 2022年 3月 |
| 留学先大学について | |
| 大学名 (英文・和文) | 英文：Rotterdam University of Applied Sciences, Rotterdam Business School 和文：ロッテルダム応用科学大学, ロッテルダムビジネススクール |
| 所属学部またはコース名 | International Business for Asia |
| キャンパスの所在地 | Posthumalaan 120, 3072 AG Rotterdam, Netherlands |
| 形態 | <input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他 |
| 学年暦 (Academic Year) | 春学期： 3月～ 7月 (期末試験期間：6block 制のため期末試験はない) 秋学期： 9月～ 2月 (期末試験期間：) |
| 所属学部の学生数 | 100人程度 |
| 留学生の割合 | 3割程度 |

| 留学にかかった費用 | | | |
|-----------|----------|---------|---|
| 項目 | 現地通貨 () | 円 | 備考 |
| 授業料 | | 円 | <input checked="" type="checkbox"/> 交換留学のため、留学先への授業料免除 |
| 宿舍費 | €590 | 68300円 | 一ヶ月：12ヵ月契約 |
| 食費 | €300 | 34700円 | 一ヶ月： |
| 通学費 | 0 | 0円 | 一ヶ月： |
| 学校用品 | €200 | 23100円 | 教科書代 |
| 教養・娯楽費 | €200 | 23100円 | 一ヶ月：友達との遊び |
| 被服費 | 0 | 0円 | 衣服は特に購入していない |
| 医療費 | 0 | 0円 | |
| 保険費 | €1381 | 160000円 | 保険会社：明大サポート |
| 渡航費 | €863 | 100000円 | |
| 旅行費 | €2589 | 300000円 | 留学中に旅した国：ベルギー, フランス, ドイツ, スイス, スペイン, ポルトガル, イタリア, モロッコ, イスラエル, ヨルダン |
| 語学学校 | 0 | 0円 | 授業料： 宿泊費： |
| 奨学金/助成金 | €9664 | 1120000 | 奨学金：8万9ヵ月=72万円 助成金：30万円 災害支援金：10万円 |
| その他 | 0 | 0円 | |
| 合計 | €5049 | 594921円 | €14713-€9664(奨学金)=5049 |

渡航について

1) 航空券を購入した時期

留学先へ出願後 入学許可書受領後 ビザ取得後 出発直前 その他 ()

2) どのように購入しましたか?

航空会社の web サイトから

3) 渡航経路を教えてください。

(往路) 成田空港-香港国際空港-ロンドン・ガトウィック空港-ロンドンシティ空港-ロッテルダム空港

(復路) アムステルダムスキーポール空港-クアラルンプール国際空港(経由)-成田空港

4) 航空券代金

利用航空会社:

往路: 80000 円

復路: 67570 円

合計: 147570 円

5) 渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。

基本的にロッテルダム空港は規模が小さく日本からの便は無いので経由が必要になります。ですのでテルダムのスキーポール空港から電車でロッテルダムへ向かうことをお勧めします。

留学中の滞在先について

1) 種類 (留学中の滞在先)

寮 アパート ホームステイ その他 ()

2) 部屋の形態

個室 相部屋 (同居人数:)

3) 住居の探し方

留学先機関が斡旋 自分で探す

4) 大学までの利用交通機関と通学時間 (片道)

利用交通機関 バス 電車 自転車 徒歩 その他 ()

通学時間 (片道) 20 分

5) 滞在中の食事について

【平日】

朝: 寮 自炊 外食 その他 ()

昼: 寮 自炊 外食 その他 ()

晩: 寮 自炊 外食 その他 ()

【休日】

朝: 寮 自炊 外食 その他 ()

昼: 寮 自炊 外食 その他 ()

晩: 寮 自炊 外食 その他 ()

6) 滞在先に関する総合的な感想 (これから留学する人のためのアドバイス)

滞在先は寮を選ぶのが無難です。しかし、早いもの順でかなり倍率が高いため、登録が開始したら速攻で申し込むことをお勧めします。また、申し込みに失敗した場合は Housing Anywhere というサイトでアパートを探すと安くて立地や内装など自分の条件にあったアパートを探しやすいと思います。

現地に関する情報

1) 留学中は病院にかかりましたか?

はい (利用機関名:) いいえ

| | |
|--|---|
| 2) 大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？ | |
| □はい □いいえ <input checked="" type="checkbox"/> わからない | |
| 3) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？ | |
| メンターや相談窓口 | |
| 4) 留学先大学に相談窓口はありましたか？ | |
| <input checked="" type="checkbox"/> はい □いいえ □わからない | |
| 5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？ | |
| 情報収集 | □現地コーディネーター □友人 <input checked="" type="checkbox"/> ネット（参考サイト： □その他（ ） |
| 防犯対策 | スリや置き引きなどの軽犯罪が多いので、貴重品の管理に気を付けるといった対策が必要だと思います。 |
| 6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？ | |
| <input checked="" type="checkbox"/> はい □いいえ | |
| 7) 6で「はい」と答えられた方：その際どのように対処しましたか？ | |
| オランダではなく旅行先のスペインで財布をすられました。その際、警察に被害届を出しました。 | |
| 8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？ | |
| パソコン | よく利用した。 |
| インターネット | よく利用した。 |
| 携帯電話 | よく利用した。 |
| 9) 現地での資金調達はどのように行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。 | |
| 現地に行く前に留学先の大学へ 100 万円近くデポジットとして支払ったため、現地について銀行口座を作るとそのお金が現地の銀行に振り込まれ生活費として使用できました。 | |
| 10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。 | |
| 現地ではほとんど手に入るため特別日本から持って行く必要はない。 | |
| 進路について | |
| 1) 進路 | |
| □就職 □進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 □その他（ ） | |
| 2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか？ | |
| | |
| 3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えてください。 | |
| 内定時期 | |
| 企業名 | (差支えなければご記入ください) |
| 業界 | |
| その企業或いは業界を選んだ理由 | |
| 4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。 | |
| | |

| | |
|---|------------------|
| 5) 進学を選択した方は、進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えてください。 | |
| 進学先決定時期 | |
| 進学先 | (差支えなければご記入ください) |
| その進学先を選んだ理由 | |
| 6) 進学について、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします(試験対策など)。 | |
| | |
| 7) その他を選択した方は、今回の留学経験がご自身の進路選択にどのような影響を与えたかご記入ください。 | |
| | |

留学に関するタイムチャート

| | |
|---------------------------|--|
| 2018年～10月 募集要項公開～選考試験日 | 英語の勉強 留学予定先大学の情報収集 英語のエッセイを書く 志望動機所の記入 |
| 2018年12月～ 合格発表後～出願準備期間 | 英語の勉強 |
| 2019年4月～ 出願後～渡航の準備 | オンライン出願 寮の申し込み ビザの準備 飛行機の予約 英語の勉強 |
| 2019年8月 留学開始直前 | 英語の勉強 |
| 2019年8月 留学開始 | オリエンテーションなどに参加して友達を作る 銀行を開設する Immigration officeで登録をする |
| 2020年8月～3月 留学中 | |

| | |
|---------------------------|-------------------|
| 20●●年●月～●月 留学中（或いは帰国後） | |
| 20●●年●月 留学中 | |
| 2020年3月～ 帰国後 | 事務室から指示が出た必要書類の提出 |

留学体験記

| | |
|--|---|
| あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。 | |
| 私が留学を選択した理由は大きく分けて3つあります。1つ目は英語力の向上です。もちろん日本でも英語の学習は可能ですが、英語しか喋らない環境に身を置くことでスピーキング能力やリスニング能力は飛躍的に向上すると思います。2つ目は異文化交流です。オランダは比較的移民に寛容であり、多人種国家として有名です。さらに他のヨーロッパの国からの留学生も多くいるため日常的に異文化交流ができる環境にあります。そして3つ目は自己成長です。実践的なグループプロジェクトを通じてコミュニケーションスキルやリーダーシップといったソフトスキルを身に付けることができると考えました。 | |
| 語学について | |
| 受験した語学能力試験 | <input type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input checked="" type="checkbox"/> TOEIC <input type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> その他（試験名： ） |
| ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法 | 英語のドラマやニュースを見る、日本にいる留学生と話す。 |
| 総合的なアドバイス | 日常的に英語を使える環境を作ることが英語力を向上させると思います。 |
| この留学先を選んだ理由を教えてください。 | |
| オランダの寛容な文化、異文化理解に適した環境、実践的な授業スタイルに惹かれたためです。また、英語非ネイティブ国であるにも関わらず、日常的に多くの人が英語を話すということも大きな要因になりました。 | |
| 大学（キャンパス）と学生の雰囲気をお願いします。 | |
| 大学（キャンパス） | 他のヨーロッパからの留学生が多くとにかくマルチナショナルで、活気があります。授業スタイルのせいか、日本のように図書館で自習するという雰囲気はあまりなく、時間があるとみんなで集まってお喋りをしているところをよく見かけます。 |
| 学生 | とても社会的でフレンドリーな学生が多いです。友達づくりには困らないと思います。 |
| 現地での交友関係について教えてください。 | |
| 正規学生との交流 | 授業中にグループワークやディスカッションが多く、正規の学生ともすぐに打ち解けることができました。さらに、年間を通したプロジェクトでは私以 |

| | |
|--------------------------------------|---|
| | 外全てオランダ人であったにも関わらず、留学生である私をととても温かく受け入れてくれました。 |
| 留学生との交流 | 留学生向けに様々なイベントが用意されているため、積極的にイベントに参加することで、国際色豊かな多くの交友を築くことができました。 |
| 留学先大学主催のイベントについて教えてください。 | |
| | イベントを運営する組織があり、イベントは頻繁に行われますが、特に印象的だったのは学期初めに行われるボートパーティーです。 |
| 課外活動について教えてください。 | |
| | 課外活動は特にしていませんでした。 |
| 一日の課題の量を教えてください。 | |
| | 課題は時期にもよりますが、平均すると1日1~2時間くらいだったと思います。 |
| 期末試験について教えてください。 | |
| | 1年間で6つのブロックで構成されていてそのブロックの終わりに毎回試験が行われるといった具合です。私は2年生のクラスを履修していたのですが、クラスの3割くらいしかパスできないという難しい試験でした。ただ、なぜかあまり勉強してこない人が多いので、真面目に授業を受けてある程度勉強すればパスできるくらいの内容だと思います。 |
| 留学先で直面した困難（壁）について教えてください。 | |
| | やはり、一番は英語です。私も日本である程度英語は勉強していたのですが、オランダ人の学生は本当に英語が上手で最初は全くついていくことができませんでした。ただ、彼らにとっても英語は第二言語であり、留学生だろうと英語はできて当たり前という風潮があります。それに加えて授業は講義形式ではなくディスカッションやグループワーク、プレゼンテーションといった非常にインタラクティブなもので、特にグループプロジェクトではグループのみんなに迷惑をかけている自覚があったので最初のうちは本当につらかったです。 |
| これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。 | |
| | 留学は本当に貴重な経験だと思います。もちろん辛いこともあるかもしれませんが、それは成長するための良い機会であり、また楽しいこともたくさんあります。留学を迷っているなら是非行ってみるべきだと思います。 |